



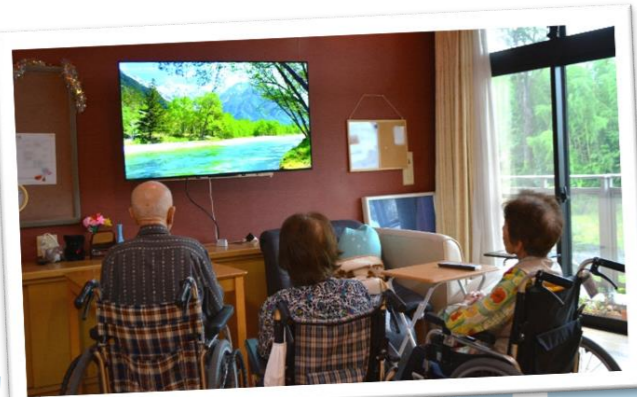
発行 社会福祉法人 敬会倶楽部
ふくろうの杜 広報委員会
所在地 中津川市苗木4002番地
電話 0573-62-1250
FAX 0573-62-1253
ホームページ http://fukurounomori.jp/



暑さに負けないきらきら笑顔

家族会より新しいテレビの寄贈

家族会様より、各お住まい全てのリビングにインターネットにつながるテレビを購入していただきました。今までは、施設のノートパソコンやスタッフの携帯電話からテレビにつないで、入居者様に興味のある動画を見て頂いていましたが、おかげさまで、大好きだった歌手や懐かしい風景、かわいい動物、癒しの音楽などの動画が見たいときにすぐに見られるようになりました。回想法やリハビリ体操などは、心身のリフレッシュにつながり、季節の花や山里の風景などと一緒に心地よい音楽が流れると入居者様も穏やかな表情になられ、リビングでの会話も一層弾んでいます。画面も大きく美しくなったので、集中して視聴される入居者さんも増えました。



気候変動が問題とされているように今年梅雨入りが遅く、七月に入っても早々に三十五度を超える日が何日もありました。これに伴い熱中症のリスクが高まり、救急車で搬送される人のニュースが多くみられます。熱中症は真夏日と言われる最高気温三十度以上になると発生し始め、猛暑日の三十五度を超えると急激に増加します。屋外で仕事やスポーツをしていて熱中症になる場合もあります。近年は屋内でも高齢者を中心に救急搬送される場合も多く、注意が必要です。高齢者は気温が高くなった際に体温を下げる体の反応が弱くなっているため、自覚がないまま熱中症になる危険があります。大きくよく見える室温計を置き、数値を見てエアコンや扇風機を使用する、喉が渇かなくてもお茶や水分を飲む、一日一回は汗をかくくらいの運動をして暑さに慣れる、普段と様子が違うときは医療機関を受診するなど対策をして熱中症を防ぎましょう。また、高齢者や子供の周りにいる人が気にかけることで早くに対処して重症化を防ぐことができると思いますね。



ふくろうのささやき

管理栄養士のしおり



毎日暑い日が続いていますね。熱中症予防にどのような対策をされていますか。ふくろうの杜では一足早いかき氷会をお住まいで行いました。屋台にあるようなかき氷機は、入居者様にとっては懐かしい形で、とても喜んでおられました。家庭用の機器よりサイズが大きく、「氷」の看板の効果もあって見た目のインパクトはかなり大きいです。暑い日が続く季節の始まりに、視覚から涼しさを感じていただくことができました。その季節しかできない、味わえないことをたくさん体験して頂けるよう、努めてまいります！

ご寄付を有難うございます

入居者ご家族様 お二人

施設運営など、有意義に使わせて頂きます。こころより感謝申し上げます。

編集後記

七月に入り、いよいよ夏本番です。夏といえば七夕、キャンプ、海水浴、昆虫採集、祭り、花火大会などたくさんのお出がありワクワクする季節です。お住まいには、夏らしいしつらえや、七夕の短冊が飾られています。短冊はご自身で願い事を書いていただきます。

入居者様に夏をより感じていただくような様々な工夫を凝らしています。今年、飲食はできませんが、九月に四年ぶりの納涼祭を計画中です。これからそれぞれの季節にあった素敵な時間を入居者の皆様と一緒にた

暑い時季を涼しく、楽しく過ごせるイベントが続々あるに〜ホームページも見てくださいね



こぶ次郎

特養の日常



移動スーパーがやってくる!

本好きの人は図書館へ



七夕飾りに願いを...



デイサービス北館

畑作りはじめました!!

利用者様からの熱望に応え、リハビリを兼ねての畑作りを始めました。玄関脇の花壇の花を移植し、土を運び込むところからスタート。鍬を持てる方に土を耕していただいて、ようやく畑らしくなりました。胡瓜、里芋、オクラの苗を植え、利用者様と一緒に水やりなどを行っています。胡瓜はすでに大きく育ち収穫できるようになりました。日に日に緑の増す畑を見ながら次の利用日を楽しみにして下さる方もあり、心のリハビリにもなっています。



キッズルーム



七夕飾りの出来上がり

七夕会に向けて、七夕飾りを作りました。画用紙に自由にお絵描きをし、それを切って織姫様と彦星様の着物にしました。

台紙には、星形スタンプを押して飾りつけ、子ども達それぞれのかわいい七夕飾りが出来上がりました。みんなの願い事が叶いますように。

